

平成 30 年度
事業計画書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日

公益財団法人 広島県市町村振興協会

目 次

1	資金貸付事業	1
2	新市町村振興宝くじ収益金の交付事業 (ハロウィンジャンボ宝くじ交付事業)	2
3	市町職員研修事業	3
4	市町振興助成事業	4
5	市町の振興に関する調査研究及び情報提供事業	5
6	市町村振興等宝くじの普及宣伝のための広報事業	6
7	その他	6
■	事業予算額一覧	7

平成 30 年度事業計画

公益財団法人 広島県市町村振興協会は、定款に掲げる法人の目的を達成するため、平成 30 年度の事業として次のとおり計画する。

1 資金貸付事業 【予算額 4,528,500 千円 対前年度増減額 245,700 千円】

(1) 事業概要

市町に対し、災害関連事業及び一般単独事業債等の資金として基金の貸付を行う。

(2) 貸付計画

(ア) 貸付予算額 4,528,500 千円

①平成 30 年度貸付計画分 2,950,000 千円（長期貸付 2,850,000 千円、短期貸付 100,000 千円）

（対前年度増減額 長期貸付 0 千円、短期貸付 0 千円）

②平成 29 年度貸付計画分 1,578,500 千円（全額長期貸付）

（対前年度増減額 245,700 千円）

(参考)

(千円)

平成 29 年度予算額		貸付実績・予定	
平成 29 年度貸付計画分	2,950,000 千円	平成 29 年 5 月貸付(実績)	934,900 千円
平成 28 年度貸付計画分 (平成 29 年 5 月貸付見込分)	1,332,800 千円	平成 30 年 3 月貸付(予定)	1,576,500 千円
		平成 30 年 5 月貸付(予定)	1,578,500 千円
計	4,282,800 千円	計	4,089,900 千円

(イ) 貸付対象事業

①災害時における緊急融資事業及び災害防止事業

②緊急に整備を要する施設等整備事業

(ウ) 貸付条件

項目	短期貸付	長期貸付
貸付時期	随時	5 月下旬(平成 29 年度貸付分)、3 月下旬
償還期限・ 貸付利率	同一会計年度内 0.01%(※)	①12 年以内(据置期間 2 年以内) 0.03%(※) ②15 年以内(据置期間 3 年以内) 0.2%(※) ③20 年以内(据置期間 3 年以内) 0.3%(※)
償還方法	元利金一括償還	半年賦元金均等償還

※上記貸付利率は、平成 30 年 1 月末現在の利率である。実際の貸付利率は、貸付時における(一般)全国市町村振興協会の貸付利率に準じて定める。

(3) 貸付対象

22 市町

(4) 基金の現在高等の見込み

平成 30 年度期首残高		2,815,362 千円
期中増減要因	受取市町村振興宝くじ交付金	231,755 千円
	貸付金償還元金	2,608,858 千円
	貸付金支出	△4,528,500 千円
平成 30 年度期末残高※		1,127,475 千円
期中増減 (期末残高－期首残高)		△1,687,887 千円

※地方債課長内かんに基づく、基金確保額は 1,315,441 千円 (平成 28 年度決算ベース)

2 新市町村振興宝くじ収益金の交付事業 (ハロウィンジャンボ宝くじ交付事業)

【予算額 224,863 千円 対前年度増減額 △68,184 千円】

(1) 事業概要

公共事業その他住民福祉の増進を目的とする事業の財源とするため、ハロウィンジャンボ宝くじの収益金に係る広島県交付金の全額を、市町交付金配分基準 (平成 29 年 10 月 11 日改正) に基づき 22 市町へ交付する。

(2) 交付基準

均等割配分 45%、人口割配分 55% (平成 27 年国勢調査の確定値を基に算出)

(3) 対象事業

市町が実施する地方財政法第 32 条に規定する事業

3 市町職員研修事業 【予算額 83,300 千円 対前年度増減額 △285 千円】

(1) 事業概要

市町単独で実施するよりも、共同で実施することによって、より効率的に職員の資質の向上が図られる各種研修の実施または助成を行う。

(2) 事業計画

ア 市町トップセミナー (予算額 1,287 千円 対前年度増減額 0 千円)

新しい行政施策や広域的な行政課題に関する専門家を招き、市町の長及び議会議長並びに市・町幹部職員を対象にセミナーを実施する。

イ 市町職員海外派遣研修 (予算額 13,250 千円 対前年度増減額 0 千円)

国内では得られない先進的な事例やプロセスについて、現地の行政担当者等から学ぶとともに、グローバルな視点で物事を捉え、考え、行動できる職員を育成するため、最近の行政課題に関し先進事例を有する諸国へ市町職員を派遣する。

ウ 公益財団法人 全国市町村研修財団等の研修事業に対する助成

(予算額 19,270 千円 対前年度増減額 0 千円)

県内では受講する機会の少ない専門的かつ実務的な研修を受講できるよう、研修参加に係る経費の一部を市町に助成する。

エ ひろしま自治人材開発機構の研修事業に対する助成

(予算額 49,493 千円 対前年度増減額 △285 千円)

市町単独では難しい研修事業を実施している同機構の研修事業経費に係る市町負担額を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

4 市町振興助成事業 【予算額 278,889 千円 対前年度増減額 △17,815 千円】

(1) 事業概要

市町が共同して行う事業並びに市町で構成する団体が行う次の事業に対して助成する。

(2) 事業計画

ア 広島市消防ヘリコプターの運営に対する助成

(予算額 37,707 千円 対前年度増減額 △17,946 千円)

運営経費のうち、各市町が支出する負担金の一部を助成する。

イ 広島県防災ヘリコプターの運営に対する助成

(予算額 20,561 千円 対前年度増減額 △175 千円)

運営経費のうち、各市町が支出する負担金の一部を助成する。

ウ 一般財団法人地域活性化センターへの事業参加費に対する助成

(予算額 2,450 千円 対前年度増減額 0 千円)

各市町が会員となっている同センターの年会費相当額を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

エ 広島空港の振興に対する助成

(予算額 1,661 千円 対前年度増減額 0 千円)

広島県空港振興協議会事業経費に係る各市町の負担額を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

オ 市町の国際化の推進に対する助成

(予算額 1,540 千円 対前年度増減額 0 千円)

公益財団法人ひろしま国際センターの各市町が負担すべき会費を取りまとめて負担する市長会及び町村会に全額助成する。

カ 広島空港整備事業に対する助成

(予算額 15,970 千円 対前年度増減額 306 千円)

法律に基づき各市町が負担する広島空港整備事業費の一部を助成する。

キ 市町関係 4 団体の行う研修事業並びに政策研究事業費に対する助成

(予算額 23,000 千円 対前年度増減額 0 千円)

全市町で構成する県市長会、県町村会、県市議会議長会及び県町議会議長会が行う、共通課題解決に向けた研修及び調査研究等に係る経費の一部を助成する。

ク 協働のまちづくり事業に対する助成

(予算額 88,000 千円 対前年度増減額 0 千円)

協働のまちづくり事業を推進するため、各市町が支出する経費の一部を助成する。

ケ 安全・安心まちづくり事業に対する助成

(予算額 88,000 千円 対前年度増減額 0 千円)

住民の安全・安心を確保するため、各市町が支出する経費の一部を助成する。

5 市町の振興に関する調査研究及び情報提供事業

【予算額 22,134 千円 対前年度増減額 △1,182 千円】

(1) 事業概要

各市町の魅力を県内外に発信し、交流・定住により地域の振興を図る。

(2) 事業計画

ア 市町村情報センターひろしま夢ぷらざ総合的情報受発信施設の運営

(予算額 18,431 千円 対前年度増減額 △1,182 千円)

総合的な情報受発信施設「市町村情報センターひろしま夢ぷらざ」を運営し、各市町に関する情報を発信する。

イ 地域づくり情報誌「夢ぷらざ」の発行 (予算額 3,703 千円 対前年度増減額 0 千円)

地域づくり情報誌「夢ぷらざ」を発行し、各市町の情報を発信する。

6 市町村振興等宝くじの普及宣伝のための広報事業

【予算額 4,922 千円 対前年度増減額 △453 千円】

(1) 事業概要

市町村振興宝くじ（サマージャンボ宝くじ）及び新市町村振興宝くじ（ハロウィンジャンボ宝くじ）による収益金の増加を図るため、全国市町村振興協会、各市町等と連携を図りながら販売促進のための広報活動を行う。

(2) 事業計画

- ア 新聞広告掲載、ラジオCM
- イ ポスター掲示・デジタルサイネージ広告掲載【広島市内、(新)福山駅】
- ウ 販売促進物街頭頒布【広島市内、(新)福山市内】
- エ 市町の庁舎等における店内販売(広島県との連携による)
- オ 各市町広報誌掲載依頼

(参考)

全国自治宝くじ協議会の取組

【商品性の向上と販売促進】

- ・賞金体系の見直し
- ・コラボイベントに合わせた販売（ネーミング、時期）
- ・テーマや季節に合わせたプロモーションの強化
- ・プレゼントによる販売キャンペーンの強化
- ・話題性を喚起する抽選会の実施

【販売チャネルの強化】

- ・インターネット販売やコンビニ販売の導入検討
- ・対面販売の強化

7 その他

(1) 基金の運用

各事業の財源とするため、基金の適切な管理を行うとともに、効率的な運用を図る。

(2) 協会の運営

各事業の円滑な実施のため、効率的な運営を行うとともに、広島県その他の関係団体等との連絡調整を行う。

■事業予算額一覧

単位：千円

事業名	H30 予算	H29 予算	前年比
1 資金貸付事業	4,528,500	4,282,800	245,700
ア 長期貸付	4,428,500	4,182,800	245,700
イ 短期貸付	100,000	100,000	0
2 新市町村振興宝くじ収益金の交付事業 (ハロウィンジャンボ宝くじ交付事業)	224,863	293,047	△68,184
3 市町職員研修事業	83,300	83,585	△285
ア 市町トップセミナー	1,287	1,287	0
イ 市町職員海外派遣研修	13,250	13,250	0
ウ 公益財団法人 全国市町村研修財団等の研修事業に対する助成	19,270	19,270	0
エ ひろしま自治人材開発機構の研修事業に対する助成	49,493	49,778	△285
4 市町振興助成事業	278,889	296,704	△17,815
ア 広島市消防ヘリコプターの運営に対する助成	37,707	55,653	△17,946
イ 広島県防災ヘリコプターの運営に対する助成	20,561	20,736	△175
ウ 一般財団法人地域活性化センターへの事業参加費に対する助成	2,450	2,450	0
エ 広島空港の振興に対する助成	1,661	1,661	0
オ 市町の国際化の推進に対する助成	1,540	1,540	0
カ 広島空港整備事業に対する助成	15,970	15,664	306
キ 市町関係 4 団体の行う研修事業並びに政策研究事業等に対する助成	23,000	23,000	0
ク 協働のまちづくり事業に対する助成	88,000	88,000	0
ケ 安全・安心まちづくり事業に対する助成	88,000	88,000	0
5 市町の振興に関する調査研究及び情報提供事業	22,134	23,316	△1,182
ア 市町村情報センターひろしま夢ぶらざ総合的情報受発信施設の運営	18,431	19,613	△1,182
イ 地域づくり情報誌「夢ぶらざ」の発行	3,703	3,703	0
6 市町村振興宝くじの普及宣伝のための広報事業	4,922	5,375	△453
合 計	5,142,608	4,984,827	157,781